

第4節 食品の安全衛生対策

ポイント

現状と課題

- ・輸入食品の増大や食品の流通の広域化などとともに、BSEの発生や食品の偽装表示などの食の安全性に係る問題が相次いで発生しており、食に対する不安や不信が高まっている。
- ・近年、カンピロバクターやノロウイルスによる食中毒の多発が問題になっている。

対策

- ・食品衛生監視指導
- ・流通食品等の安全性確保
- ・食品等事業者の自主衛生管理の推進
- ・食中毒等発生時の対応
- ・情報提供・意見交換

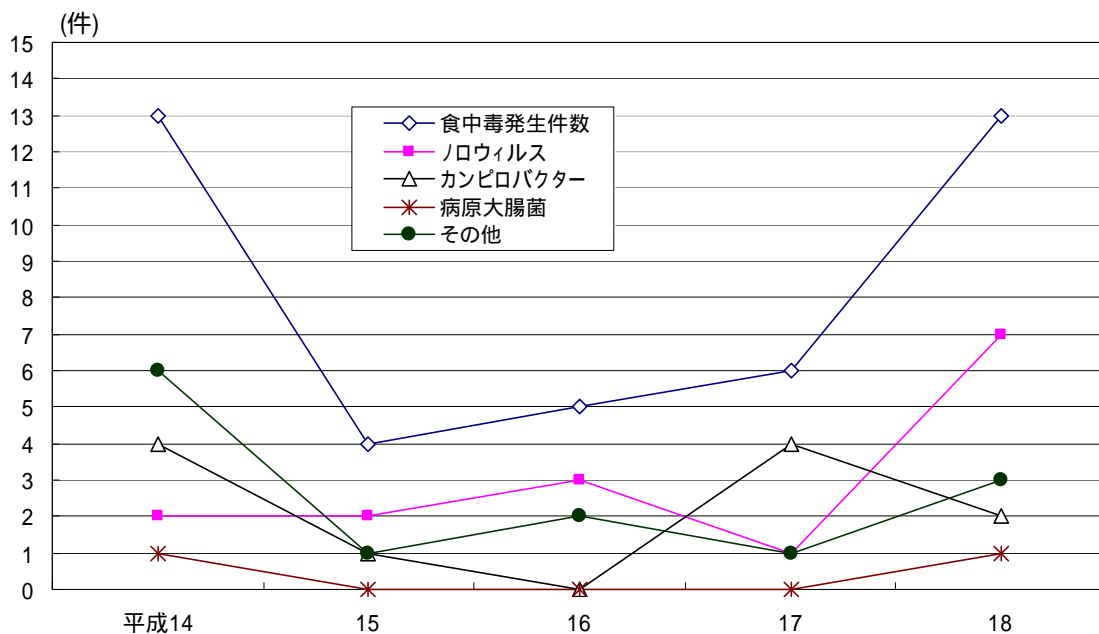
< 現状と課題 >

輸入食品の増大や食品の流通の広域化などとともに、BSEの発生や、食品の偽装表示などにより、食品の安全性に対する不安や不信が高まっており、食の安全性の確保が強く求められています。

本県の食中毒の発生件数は、近年、減少から横ばいで推移していましたが、再び増加に転じています。

これは、食肉（特に鶏肉）に起因するカンピロバクター食中毒や、ノロウイルスに感染した調理従事者を介したノロウイルス食中毒が増加傾向にあるためです（図-1参照）。

図 - 1 食中毒発生件数(病因物質別)の推移



資料: 衛生薬務課

こうした中、食品の安全性の確保と県民の健康を保護するため、食品衛生法第24条第1項に基づき平成16年度から毎年度「山梨県食品衛生監視指導計画」を策定し、リスク分析に基づく監視指導や、食品の収去検査の実施、自主的な衛生管理の推進、関係部局等との連携強化等による食品衛生行政を推進しています。

< 対策 >

1 食品衛生監視指導

重点監視事項の設定

カンピロバクターやノロウイルスなど発生件数の多い食中毒や、新たな法改正により導入された食品に残留する農薬等のポジティブリスト制度など、本県が重点的に監視指導をすべき事項を設定し、正しい知識の普及啓発や重点的な監視指導を実施します。

リスク分析に基づく監視指導の実施

食品の流通の広域性、規模、過去の食品事故の発生状況等、監視の重要度の高い施設を監視の重要度の高い順にランク分けし、標準監視回数の設定などにより、計画的かつ効果的な監視指導を実施します。

一斉監視の実施

観光地への集中監視や夏季・年末一斉取締り、市場監視等により監視を効率的に行うとともに、食品表示の関係部署が連携して、総合的、効率的な立入調査及び指導を行い食品表示の適正化を図っていきます。

2 流通食品等の安全性確保

食品の収去検査等の実施

県内で生産・製造又は販売される食品や広域流通食品の収去検査を行い、違反食品や不良食品の流通を防止します。

また、と畜・食鳥検査を行い食肉の安全性を確保します。

検査体制の充実

検査体制の充実を図り、正確で迅速な検査を実施するとともに、精度管理、検査技術の向上、必要な検査機器の整備等を行い、検査の信頼性を確保します。

3 食品等事業者の自主衛生管理の推進

自主衛生管理の推進

食品等事業者に対し適切な助言や指導を行い、HACCP（ ）の概念を取り入れた衛生管理等の普及定着を図るなどして、食品等事業者や食品事業者団体による自主的な衛生管理を促進します。

4 食中毒発生時の対応

食中毒発生時の対応

食中毒発生時には、原因究明のため迅速で正確な疫学調査や検体採取及び調査結果の分析を行うとともに、被害の拡大や再発防止のため食品等事業者に適切な指導を行い、食品衛生管理の周知徹底を図ります。

また、検査機関では、食中毒の病因物質を特定するため、細菌やウイルスの検査及び遺伝子解析等を実施します。

5 情報提供・意見交換

県民への情報提供・意見交換

食品衛生月間(8月)における街頭キャンペーンやホームページ、消費者講習会等において、消費者に対し食品衛生に関する情報の提供を行います。

毎年度の県食品衛生監視指導計画の策定にあたり、パブリックコメント等で意見聴取を行い計画へ反映します。

関係機関との連携

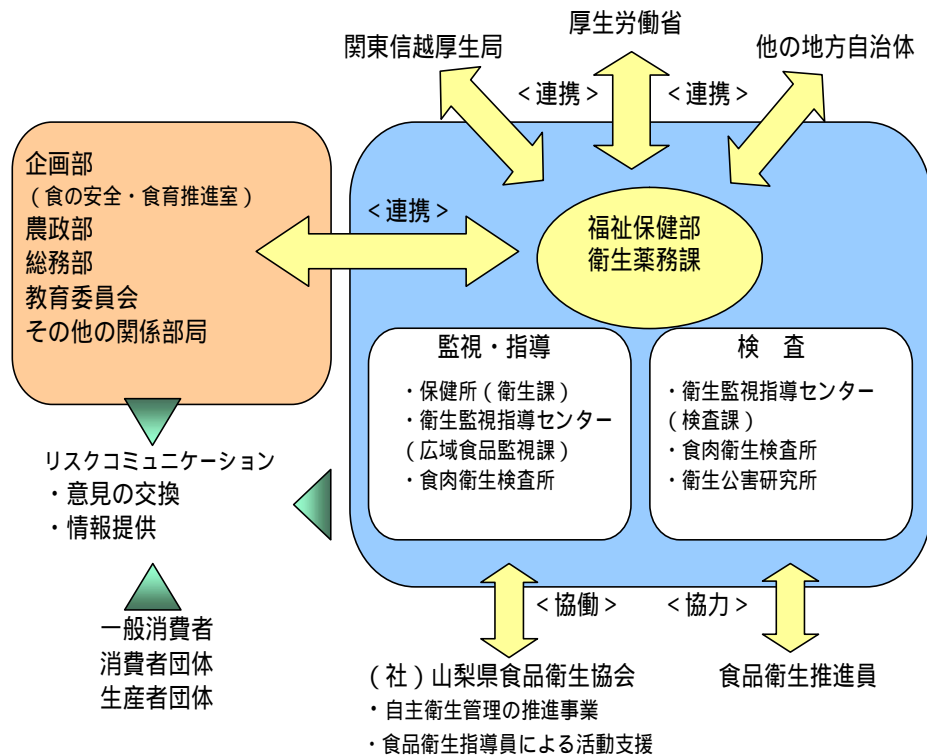
食品の生産から製造、販売、消費に至る食品供給の一連の過程の各段階における食の安全性を確保するため、生産者等の指導については農政部と、消費者への情報提供や啓発活動等については企画部と連携を強化し、効率的・効果的な指導を行います。

[用語解説]

() HACCP

「危害分析重要管理点」の意味で、食品の製造過程において食中毒等の発生原因となる工程(CCP：重要管理点)をすべてチェック・管理することにより、一つ一つの食品の安全性を確保する衛生管理の手法です。

< 推進体制 >



< 指標 (数値目標) >

目標項目等	現在	平成24年度目標
人口10万人当たりの食中毒患者数	108人	19人
収去検査における食品の違反率 ・細菌検査 ・理化学検査	0.9%(H18) 0.1%(H18)	0% 0%